

商工部新産業・技術振興課
(福岡水素エネルギー戦略会議事務局)
内 線：3736, 3737
直 通：643-3448
担 当：水素班 大川内、入江

九州経済産業局・北九州市と同日資料提供

「水素エネルギー先端技術展 2011」 /

「燃料電池アジアセミナー in 福岡」開催！

燃料電池・水素分野における日本有数の専門見本市／大韓民国の最新動向を紹介！

福岡県・福岡水素エネルギー戦略会議 ※₁では、「福岡水素戦略（Hy-Lifeプロジェクト）」※₂を展開しています。

その取り組みの一環として、北九州市等との共催で、日本有数の燃料電池・水素関連分野の専門見本市「水素エネルギー先端技術展2011」を11月9日（水）から11月11日（金）まで、西日本総合展示場（北九州市小倉北区）で開催します。

水素エネルギーに関する最新の技術・製品や研究成果、この分野でのビジネス展開を目指す意欲的な中小・ベンチャー企業の技術を紹介（展示）します。

また、11月10日（木）には、経済産業省と共催で「燃料電池アジアセミナー in 福岡」を開催します。成長著しい大韓民国に注目し、日韓の水素・燃料電池産業の最前線を紹介します。

燃料電池自動車を実際に体験できる試乗会も、同時開催します。

入場は無料です。皆様のご来場を心からお待ちしています。

【「水素エネルギー先端技術展2011」開催概要】

1. 日 時：平成23年11月9日（水）～11月11日（金）10時～17時
2. 場 所：西日本総合展示場（北九州市小倉北区浅野3丁目8-1）
<http://www.he-t.jp/access.html>
3. 主 催：福岡水素エネルギー戦略会議、経済産業省九州経済産業局、福岡県、北九州市、福岡市、国立大学法人九州大学、(独)産業技術総合研究所水素材料先端科学研究センター、(公財)西日本産業貿易コンベンション協会
4. 後 援：水素エネルギー協会（HESS）、燃料電池開発情報センター（FCDIC）、九州地域エネルギー・地球温暖化対策推進会議、公益財団法人水素エネルギー製品研究試験センター（HyTReC）、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構九州支部
5. 開催概要：展示会、専門技術セミナー、試乗会等（添付資料1）
6. 入 場 料：無料（当日、受付に御名刺をご持参ください）
7. H P： <http://www.he-t.jp/>
8. 同時開催：燃料電池アジアセミナー in 福岡、九州・国際テクノフェア2011

<今年の先端技術展の見所>

- (1) 分散型電源として注目される、家庭用SOFCコージェネレーションシステムの展示
- (2) 自動車メーカー3社（トヨタ自動車株、日産自動車株、本田技研工業株）の燃料電池自動車、を一同に展示。

- (3) 北九州市で日本初の実証走行を開始した燃料電池スクーター「バーグマン・フューエルセル・スクーター」の展示
- (4) 北九州水素タウンで稼働中の燃料電池フォークリフトの展示
- (5) 燃料電池バス・燃料電池自動車の試乗会を開催。
- (6) 燃料電池・水素分野の先端技術を紹介（出展社数31社・機関）（添付資料1）
- (7) 中小・ベンチャー企業の企画展示（出展社数12社・機関）（添付資料1）
- (8) 行政、企業、大学の第一線の技術者・研究者等が最新情報を発信する「燃料電池・水素エネルギー専門技術セミナー」を開催。（添付資料2）

【「燃料電池アジアセミナーin福岡」開催概要】

1. 日 時：平成23年11月10日（木）10時30分～16時45分
2. 場 所：西日本総合展示場（北九州市小倉北区浅野3丁目8-1）
新館セミナーA会場
<http://www.he-t.jp/access.html>
3. 主 催：経済産業省資源エネルギー庁、福岡水素エネルギー戦略会議、財団法人新エネルギー財団
4. 開催概要：日韓講師による、燃料電池産業の最前線を紹介するセミナー（添付資料3）
5. 入 場 料：無料（当日、受付に御名刺をご持参ください）
6. H P： http://www.he-t.jp/semi_program.html#0930

<セミナーの見所>

- (1) 分散型電源として注目が高まる、SOFC_{※4}に関する日韓の最新動向を紹介
- (2) 水素供給インフラ、燃料電池自動車開発に関する日韓の最新動向を紹介

※1：福岡水素エネルギー戦略会議

水素の製造、輸送・貯蔵から利用までの一貫した研究開発や社会実証、全国唯一の人材育成などに取り組む全国最大の産学官連携組織（2004年8月発足）。

2011年10月20日現在、643企業・機関が会員として参加。

会長は、新日本製鐵株式会社 岩城正和（いわき まさかず）代表取締役副社長

※2：福岡水素戦略（Hy-Life プロジェクト）

「研究開発」「社会実証」「水素人材育成」「世界最先端の水素情報拠点の構築」「水素エネルギー新産業の育成・集積」を柱とした福岡県・福岡水素エネルギー戦略会議のプロジェクト。

※3：水素エネルギー

「水素」と「酸素」を反応させて得られるエネルギー。

生成物は「水」のみで、利用段階で二酸化炭素を全く発生しないことから、地球温暖化対策の切り札として期待されている。

※4：SOFC

「固体酸化物形燃料電池（SOFC, Solid Oxide Fuel Cell）。発電効率が高く、小型なものから大型なものまで適用が可能。家庭用SOFCコージェネレーションシステムは、国内では今年10月から一部メーカーが販売を開始。火力発電の代替発電プラントとしての実用化も検討されている。

水素エネルギー先端技術展2011

出展企業一覧

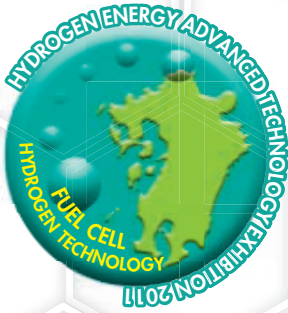
企業名・団体名

ブースNo	社名	出展概要
FC-1	トヨタ自動車(株) 日産自動車(株) 本田技研工業(株) 岩谷産業(株)	燃料電池自動車を展示します。
FC-2	岩谷産業(株)	水素ガストップサプライヤーとして、水素関連技術を展示・紹介します。
FC-3	村田機械(株)	高圧水素タンクの量産化に向けた炭素繊維強化層の生産性を実現するワインディング装置の紹介。
FC-4	サムテック(株)	高強度アルミライナーの開発により容器性能を高めた水素燃料用高圧複合容器を御紹介致します。
FC-5	IBPテクノロジー(株)	世界中に実績を持つ高圧シール製品を展示致します。高圧水素シールの実績も多数ございます。
FC-6	(株)フジキン	ながれとともに、ながれをこえて保安・安全・安心をご提供する、フジキン・カーブ・グループ。
FC-7	西華産業(株)	ナノ構造MgH ₂ 複合材による仏McPhy社製高密度水素貯蔵システムをご紹介します。
FC-8	(株)イデックスエコエナジー (株)日本計画機構	木質バイオマスから水素を製造するブランド「福岡ブルータワー」とその技術をご紹介します。
FC-9	佐賀県庁	水素・燃料電池分野への進出を目指す佐賀県内企業の技術と佐賀県・佐賀大学の取組を紹介します。
FC-10	日本エア・リキッド(株)ジャパン・エア・ガズ社	水素ステーション関連設備、可搬式水素ステーション、バイオガス精製装置
FC-11	水素供給・利用技術研究組合(HySUT)	水素のパイプライン供給・純水素型燃料電池を運用中の北九州水素タウン実証をご紹介します。
FC-12	九州電力(株)総合研究所	ポータブル電源、離島マイクログリッド等リチウムイオン電池関連技術を紹介致します。
FC-13	西部ガスエネルギー(株)	福岡水素タウンにおける家庭用燃料電池の集中設置への取り組みをご紹介します。
FC-14	福岡水素エネルギー戦略会議	日本初の実証を開始した燃料電池スクーターをはじめ、福岡水素戦略の最新動向をご紹介します。
FC-15	MFCテクノロジー	燃料電池スタック・モジュールを展示します。低温PEM型に加えPBI高温型も取り扱いします。
FC-16	北九州市立大学国際環境工学部	燃料電池およびそのシステムに関する研究成果、燃料電池の試作品、電流分布計測装置などの紹介。
FC-17	西部ガス(株)	家庭用燃料電池と太陽光発電を組み合わせたダブル発電とその体感施設「創エネハウス」の紹介など。
FC-18	東芝燃料電池システム(株)	当社は、エネファームの製造メーカーとしてエネルギー供給の多様化と地球環境保全に貢献します。
FC-19	(株)東陽テクニカ	燃料電池、材料の評価装置、評価方法を御紹介致します。
FC-20	パナソニック(株)ホームアプライアンス社	パナソニック家庭用燃料電池は、世界最高の定格発電効率40%(LHV)を実現。(PEFCにて)
FC-21	(株)アクアフェアリー	小型化が難しいとされてきた水素ガスを用いた燃料電池を手のひらサイズまで小さく仕上げました。
FC-22	富士電機(株)	100kw燃料電池の特長と、導入事例について御紹介致します。
FC-23	九州大学水素エネルギー国際研究センター	九州大学における水素利用技術及び燃料電池に関する研究内容や最新の成果などをご紹介します。
FC-24	京セラ(株)	京セラにおける固体酸化物燃料電池セルスタックに関する取組をご紹介します。ご紹介します。
FC-25	(財)九州大学学術研究都市推進機構	最先端の頭脳拠点として、研究・試験施設の集積が進んでいる九州大学学術研究都市をご紹介します。
FC-26	経済産業省資源エネルギー庁/(財)新エネルギー財団	家庭用燃料電池、特に固体酸化物燃料電池(SOFC)を中心に詳しく御紹介致します。

中小・ベンチャー企画ブース

ブースNo	社名	出展概要
FC-27	有明工業高等専門学校	北九州市立大学泉研究室と共同開発中のウェットコーティングプロセスに関して等成果展示します。
FC-28	(株)鹿児島TLO	鹿児島大学が開発した、バイオガスを改質して水素を瞬時に大量合成する方法を紹介致します。
FC-29	(株)第一科学	燃料電池の性能評価において、水分の管理は重要です。一番普及している露点計を御紹介致します。
FC-30	(株)テクメーション	テスコム社圧力調整器&バルブ、HOKE社バルブ&ジャイロロック継ぎ手。高圧ガス保安法対応。
FC-31	Metacon AB	当社はスウェーデンに本社を置く燃料電池の開発/製造会社です。5kWのCHPを出展します。
FC-32	鹿児島エレクトロ産業(株)	省エネ法対策向け無線通信によるエネルギー監視・見える化システム
FC-33	タイセイ商事(株)	WITT社の水素用逆火防止器や高圧ガス向けバルブ、非常用ガス発電機を御紹介致します。
FC-34	ヤマト産業(株)	水素ステーション建設に関わる超高圧ガスに対応した減圧弁・過流防止弁等の機器を御紹介致します。
FC-35	九州計測器(株)	市販計測器の販売に留まらず、特注の計測実験システムの開発も行っています。
FC-36	九州大学・オリイメック(株)	超音波を利用した初の携帯式水素濃度検出器。高速応答で連続検出可能。校正不要で低価格。
FC-37	TOKiエンジニアリング(株)	水素燃料超高圧貯蔵タンク用のメタルリング(ハイドロロッカー)を完成し実用化に向けてテスト中!!
FC-38	テック精密(株)	エネファーム用改質器に搭載する小型、高性能、低価格の次世代型燃焼器を御紹介致します。

HYDROGEN ENERGY ADVANCED TECHNOLOGY EXHIBITION 2011
FUEL CELL & HYDROGEN TECHNOLOGY & SEMINAR



水素エネルギー 先端技術展2011

2011.11.9[水]~11.11[金]

時間 10:00~17:00

会場 西日本総合展示場 新館

北九州市小倉北区浅野3丁目8-1 ※JR小倉駅北口より徒歩5分

入場
無料

燃料電池・水素エネルギー分野における
先進的な技術を一堂に展示・紹介



同時開催
九州国際
テクノフェア
2011

主催:福岡水素エネルギー戦略会議/経済産業省 九州経済産業局/福岡県/北九州市/福岡市/国立大学法人 九州大学/(独)産業技術総合研究所 水素材料先端科学研究センター/(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)九州支部/(財)西日本産業貿易コンベンション協会

後援:水素エネルギー協会(HESS)/燃料電池開発情報センター(FCDIC)/九州地域エネルギー・温暖化対策推進会議/公益財団法人水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)/(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)九州支部

燃料電池自動車試乗会

11.9[水]~11.11[金]

時間 10:00~16:00

会場 西日本総合展示場外周道路及び展示場内屋外ブース

参加費 無料【試乗会会場受付にて、整理券配布】
(名刺をお持ち下さい)

協力 福岡県/佐賀県/北九州市/岩谷産業(株)



水素エネルギー先端技術展2011 運営事務局
〔(財)西日本産業貿易コンベンション協会内〕

TEL.093-511-6800
FAX.093-521-8845

セミナー参加はホームページよりお申し込みください。(定員になり次第受付終了)

<http://www.he-t.jp/>

HYDROGEN ENERGY ADVANCED TECHNOLOGY EXHIBITION 2011 FUEL CELL & HYDROGEN TECHNOLOGY & SEMINAR

燃料電池・水素エネルギー専門技術セミナー

場所:西日本総合展示場 新館セミナーA会場

11月9日(水) 水素エネルギー社会の実現に向けて	
主 催:九州経済産業局 / 後 援:西部ガス株式会社	
13:15~13:25 主催者挨拶 (10分)	●九州経済産業局 資源エネルギー環境部 電源開発調査官 田上 哲也 氏
13:30~14:15 (45分)	基調講演「水素エネルギー社会の実現に向けて」 ●JX日鉱日石エネルギー(株) 常務取締役・研究開発本部長 岡崎 肇 氏
14:20~15:05 (45分)	セミナー1「水素エネルギー社会に向けた政府の取組」 ●経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー新エネルギー部 新エネルギー対策課 燃料電池推進室 室長 小見山 康二 氏
15:10~15:55 (45分)	セミナー2「西部ガスにおける燃料電池・水素エネルギーについての取組」 ●西部ガス(株) 総合研究所 所長 黒田 明 氏
16:00~16:45 (45分)	セミナー3「パナソニックにおける家庭用燃料電池(エネファーム)の取組」 ●パナソニック(株) 理事 燃料電池プロジェクトリーダー 清水 俊克 氏
17:15~19:15	主催:福岡水素エネルギー戦略会議、西日本産業貿易コンベンション協会 参加者交流会 場所:フラミンゴカフェ(AIMビル2階)

水素エネルギー関係者の交流会を開催!

出展社、来場者、セミナー講師、関係諸団体の情報交換・ネットワークづくりの場として交流懇親会を開催いたします。

日 時:平成23年11月9日(水) 17:15~19:15

場 所:フラミンゴカフェ(AIMビル2階)

主 催:福岡水素エネルギー戦略会議、西日本産業貿易コンベンション協会
参加費:1000円/人

11月10日(木) 燃料電池アジアセミナーin福岡 ~日韓燃料電池産業の最前線~	
場所:西日本総合展示場 新館セミナーA会場 定員:350名 主催:経済産業省・資源エネルギー庁・福岡水素エネルギー戦略会議 (財)新エネルギー財団	
10:30~10:35	開会挨拶 経済産業省資源エネルギー庁 燃料電池推進室
第1部 10:35~12:05 SOFC 業務用燃料電池 分散型電源	10:35~11:20 (45分) ①「アイシン精機のSOFC コージェネレーション開発と普及に向けた取組み」 講演者:アイシン精機株式会社 LS&E商品企画部 主査 吉柳 考二 氏
	11:20~12:05 (45分) ②「POSCO POWERにおける業務用燃料電池の普及戦略・開発動向(仮題)」 講演者:POSCO POWER(大韓民国) 燃料電池事業戦略マーケティンググループ長 金 泰亨 氏
12:05~13:00	12:05~13:00 (休憩)
第2部 13:00~16:45 FCV普及戦略	13:00~13:45 (45分) ①「水素エネルギーの普及に向けた課題と取組み」 講演者:岩谷産業株式会社 執行役員 技術部長兼水素エネルギー部長 宮崎 淳 氏
	13:45~14:30 (45分) ②「韓国ガス公社における水素インフラ事業の取組み(仮題)」 講演者:韓国ガス公社(大韓民国) 新エネルギー環境チーム首席研究員 李 榮哲 氏
	14:30~14:40 (10分) (休憩)
	14:40~15:25 (45分) ③「Hondaの燃料電池電気自動車開発の現状と今後に向けて」 講演者:株式会社本田技術研究所 上席研究員 守谷 隆史 氏
	15:25~16:10 (45分) ④「大韓民国における燃料電池自動車開発の動向(仮題)」 講演者:ウルサン大学(大韓民国) 水素燃料電池研究センター センター長/教授 金 峻範 氏
16:10~16:45 (35分) ⑤「水素エネルギーと新産業の実現に向けて(仮題)」 講演者:九州大学工学研究院 機械工学部門 教授 佐々木 一成 氏	

受講無料・事前申込み制

(財)新エネルギー財団のホームページよりお申し込み下さい。

<http://www.nef.or.jp/topics/h23-11fukuoka.html>

場所:西日本総合展示場 新館セミナーA会場

11月11日(金) 九州大学・産総研における最新の研究動向	
主 催:九州大学(独)産総研水素材料先端科学研究センター (独)新エネルギー産業技術総合開発機構(NEDO)九州支部	
第1部 10:20~12:00 座長: 九州大学 水素エネルギー 国際研究センター長 佐々木 一成 教授	10:20~10:35 (15分) 主催者挨拶 ●九州大学水素エネルギー国際研究センター センター長 佐々木 一成 教授
	10:40~11:00 (20分) PEFC電極触媒設計に向けた「ナノ」からのアプローチ ●九州大学水素エネルギー国際研究センター 水素利用研究部門 林 灯 准教授
	11:00~11:20 (20分) 水素製造技術における網羅的触媒反応解析基盤の開発 ●九州大学水素エネルギー国際研究センター 水素製造研究部門 小倉 鉄平 准教授
第2部 12:00~13:30	11:20~11:40 (20分) 高密度水素貯蔵に向けた錯体水素化合物の基礎研究 ●九州大学水素エネルギー国際研究センター 水素貯蔵研究部門 李 海文 准教授
	11:40~12:00 (20分) ゴムシール材料の水素侵入量・影響による体積増加および引張特性に及ぼす高圧水素曝露の影響 ●九州大学水素エネルギー国際研究センター 水素安全学研究部門 山辺 純一郎 准教授
	12:00~13:30 (90分) ポスターセッション
第3部 13:30~15:30 座長: 九州大学 橋本 克巳 教授	13:30~14:10 (40分) NEDOにおける燃料電池・水素技術開発 ●独立行政法人新エネルギー産業技術総合開発機構 新エネルギー部燃料電池・水素グループ 森 大五郎 主査
	14:10~14:30 (20分) 500℃、100MPaまでの高温、高圧域における水素のPVT性質測定 ●産総研水素材料先端科学研究センター 水素物性研究チーム 九州大学水素エネルギー国際研究センター 迫田 直也 特任助教
	14:30~14:50 (20分) フェライト/パーライト組織を持つ炭素鋼の引張特性に及ぼす内部水素の影響 ●産総研水素材料先端科学研究センター 水素材料強度特性研究チーム 佐世保工業高等専門学校機械工学科 西口 廣志 助教
	14:50~15:10 (20分) 水素に対して耐性に優れた適用材料の研究開発 ●産総研水素材料先端科学研究センター 水素高分子材料研究チーム 日本合成化学工業(株)中央研究所物性分析センター 神田 泰治 氏
	15:10~15:30 (20分) 合金摺動材料のトライボロジー特性に及ぼす水素雰囲気の影響 ●産総研水素材料先端科学研究センター 水素トライボロジー研究チーム 九州大学大学院工学研究院 森田 健敬 助教



セミナーのお申込は、ホームページより

11月9日(水)・11月11日(金)

<http://www.he-t.jp/>

11月10日(木)

<http://www.nef.or.jp/topics/h23-11fukuoka.html>

※定員となり次第申込締切とさせていただきます。

同時開催

九州国際テクノフェア2011

詳細は▶ <http://www.it-kyushu.net/>

出展企業一覧 [企業名・団体名] IBPテクノロジー(株)/アクアフェアリー(株)/岩谷産業(株)/MFCテクノロジー/北九州市立大学国際環境工学部/九州大学水素エネルギー国際研究センター/九州電力(株)総合研究所/(財)九州大学学術研究都市推進機構/京セラ(株)/西部ガス(株)/西部ガスエネルギー(株)/佐賀県庁/スズキ(株)/サムテック(株)/(独)産業技術総合研究所 水素材料先端科学研究センター/(株)新出光/(株)日本計画機構/(財)新エネルギー財団/(財)水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)/水素供給・利用技術研究組合(HySUT)/西華産業(株)/東芝燃料電池システム(株)/(株)東陽テクニカ/トヨタ自動車(株)/日産自動車(株)/パナソニック(株)ホームアプライアンス社/福岡水素エネルギー戦略会議/(株)フジキン/富士電機(株)/本田技研工業(株)/村田機械(株)

中小ベンチャー企画ブース 有明工業高等専門学校 柳原研究室/(株)鹿児島TLO/鹿児島エレクトロ産業(株)/九州計測器(株)/九州大学・オリイメック(株)/(株)第一科学/タイセイ商事(株)/(株)テクメイション/テック精密(株)/TOKiエンジニアリング(株)/モルフィック(株)/ヤマト産業(株)



FUEL CELL



燃料電池アジアセミナー in 福岡

～日韓燃料電池産業の最前線～

2011年11月10日(木) 10:30～16:45(開場 10:00)

西日本総合展示場 新館(セミナー A会場)

福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1

主催 経済産業省資源エネルギー庁、福岡水素エネルギー戦略会議、財団法人新エネルギー財団

参加無料

インターネットからの参加申込はこちら <http://www.nef.or.jp/topics/h23-11fukuoka.html>

※定員になり次第、締め切りとさせていただきますので予めご了承ください。

開会挨拶

経済産業省資源エネルギー庁 燃料電池推進室長
小見山 康二氏

第1部 SOFC(業務用燃料電池・分散型電源)

「アイシン精機のSOFCコージェネレーション開発と普及に向けた取組み」

アイシン精機株式会社L&E商品企画部 主査
吉柳 考二氏

「POSCO POWERにおける業務用燃料電池の普及戦略・開発動向」

POSCO POWER(大韓民国) 燃料電池事業戦略マーケティンググループ長
金 泰亨氏

第2部 FCV普及戦略

「水素エネルギーの普及に向けた課題と取組み」

岩谷産業株式会社 執行役員 技術部長兼水素エネルギー部長
宮崎 淳氏

「韓国ガス公社における水素インフラ事業の取組み」

韓国ガス公社(大韓民国) 新エネルギー環境チーム首席研究員
李 榮哲氏

「Hondaの燃料電池電気自動車開発の現状と今後に向けて」

株式会社本田技術研究所 上席研究員
守谷 隆史氏

「大韓民国における燃料電池自動車開発の動向」

ウルサン大学(大韓民国) 水素・燃料電池研究センター センター長/教授
金 峻範氏

「水素エネルギーと新産業の実現に向けて」

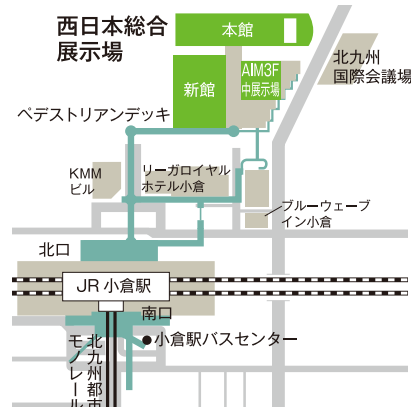
九州大学工学研究院 機械工学部門教授
佐々木 一成氏

※ プログラムは変更する可能性がありますので、ご了承ください。

お問い合わせ: 燃料電池セミナー事務局(財団法人新エネルギー財団 広報室 小栗、沼田) ☎03-6810-0361

交通のご案内

- JR小倉駅・北九州市モノレール小倉駅よりペDESTリアンデッキを通過して徒歩5分



本チラシの印刷・裁断で使用する電力の100%(80kWh)はグリーン電力(バイオマス)で賄われます。

このチラシは再生紙を使用しています。紙へリサイクル可。

FAX送信方向

FAX.03-3982-5101

燃料電池アジアセミナー in 福岡

【参加申込書】

下記の項目に必要事項をご記入の上、FAXにてご送信ください。

氏名	_____	会社名・団体名	_____
所属部署	_____	役職等	_____
業種	_____		
連絡先TEL	— —	連絡先FAX	— —
メールアドレス	_____ @ _____		
住所	〒 — —	都道府県	_____

会場準備の都合上、平成23年11月7日(月)までに、お申し込みください。
事務局より参加証をFAXさせて頂きますので、当日ご持参ください。
※定員となり次第締め切りとさせていただきますので予めご了承ください

※お預かりした個人情報につきましては、セミナーの入場管理及び運営にのみ使用いたします。

※個人情報を同意なしに業務委託先以外の第三者に提供・開示することはありません。(法令により開示を求められた場合を除く)